

令和六年度

一般選抜問題 一期 【二日目】

国語総合

【試験時間 午前十時～午前十一時】

注意事項

- 一、試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- 二、国語総合の問題は一ページから十三ページまであります。
- 三、解答用紙は一枚です。
- 四、試験中に問題冊子および解答用紙の印刷不鮮明、落丁（ページの脱落）・乱丁（ページの乱れ）に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 五、問題冊子の余白等は自由に利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。
- 六、試験時間は六十分です。
- 七、受験番号と氏名は、解答用紙の指定された欄に記入しなさい。
- 八、解答は、すべて解答用紙の指定された欄に記入しなさい。
- 九、必要以外のことを解答用紙に書いてはいけません。
- 十、問題冊子は持ち帰りなさい。

— 次の文章は、鎌田浩毅『知っておきたい地球科学——ビッグバンから大地変動まで』の一部分である（ただし、少し書き換えた）。読んで後の設問に答えなさい。

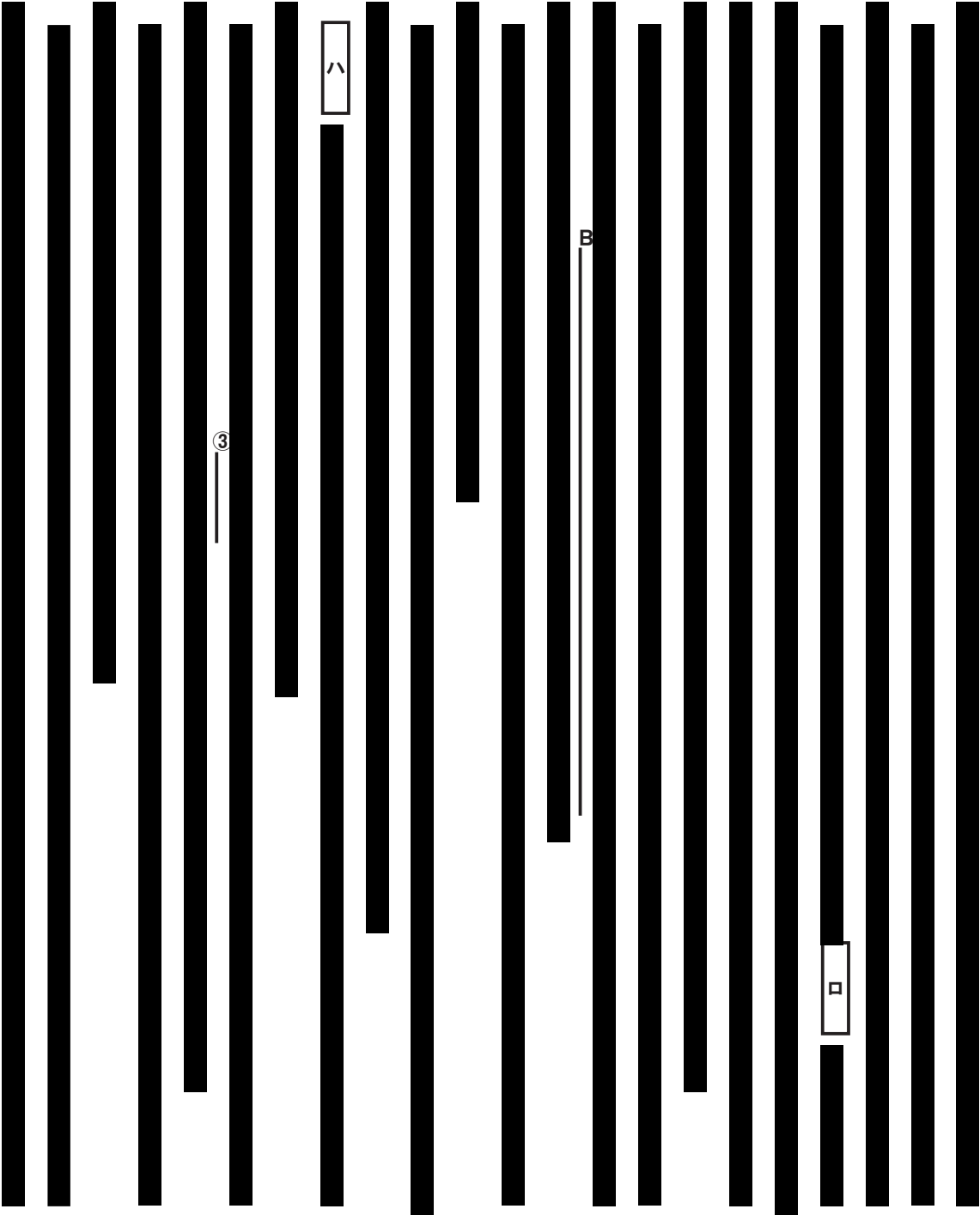
（五十点）

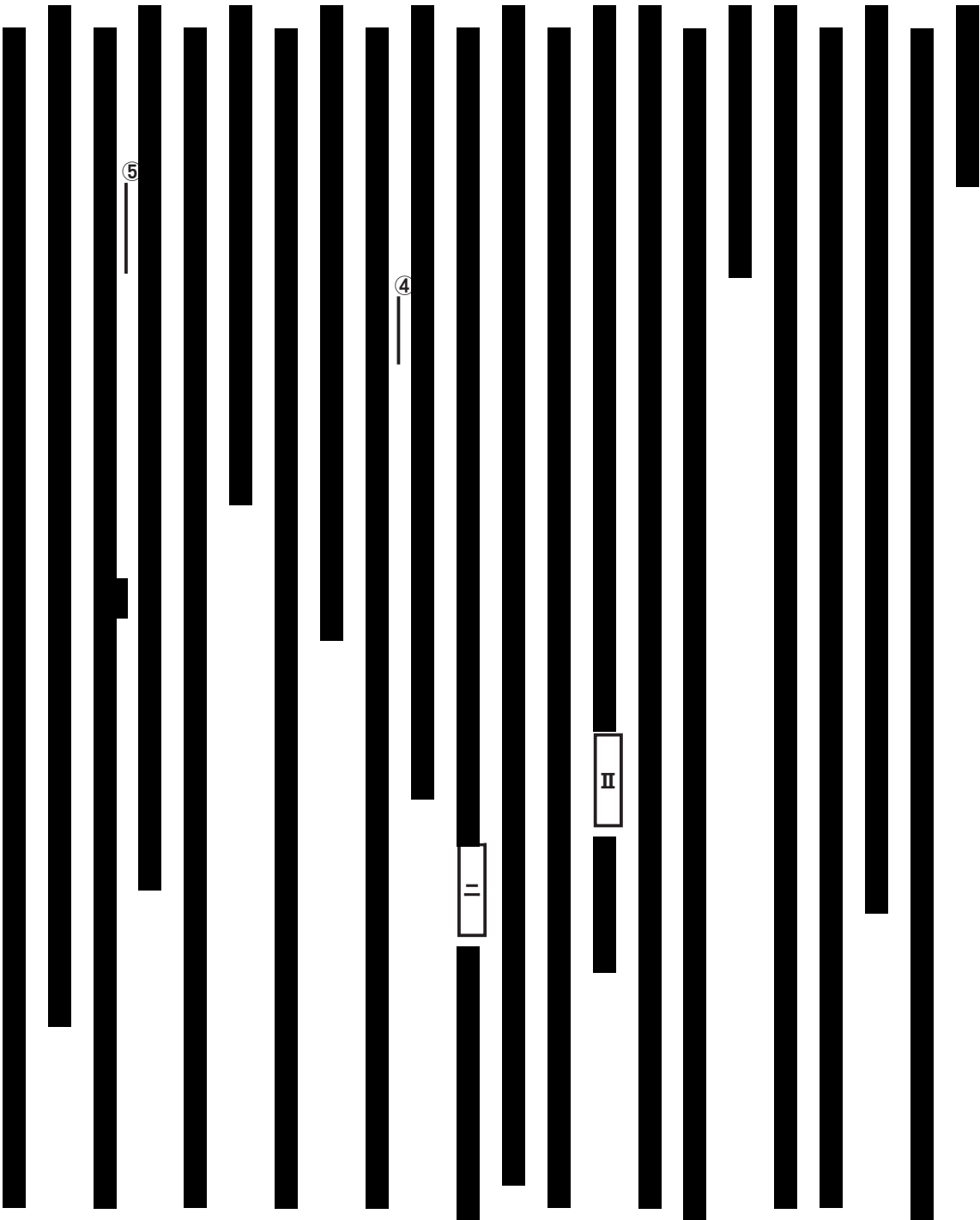
①

A

イ

I





(注1)

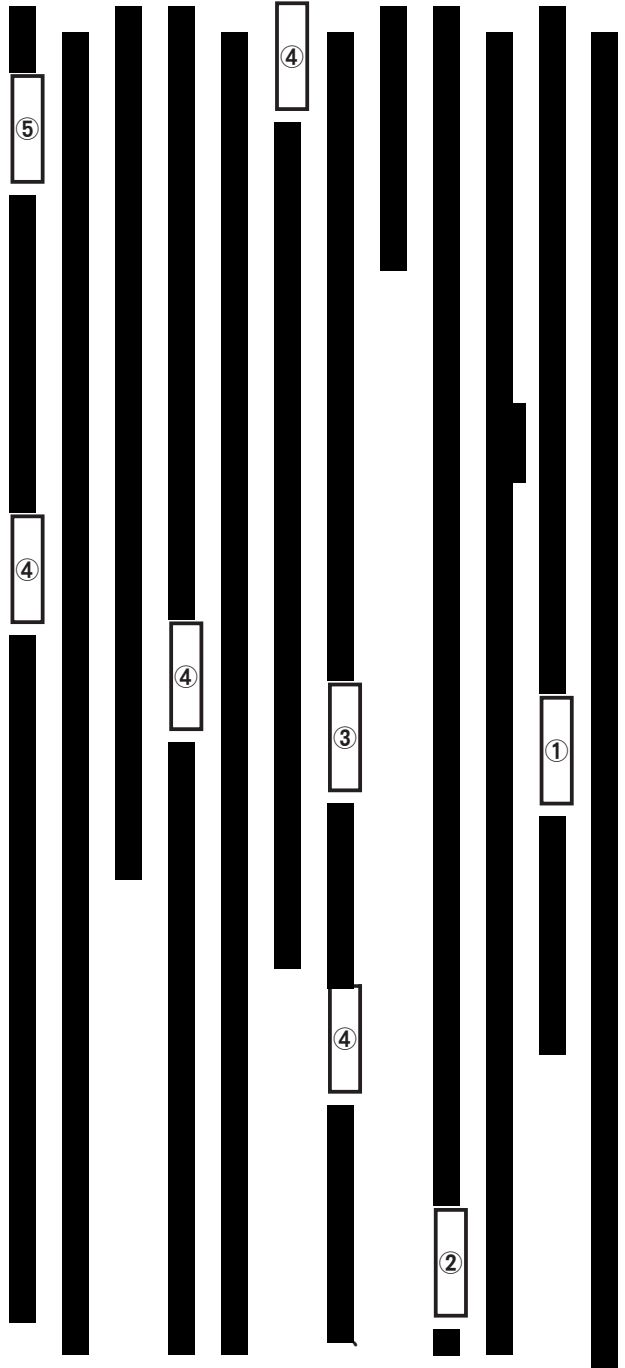
[Redacted text]

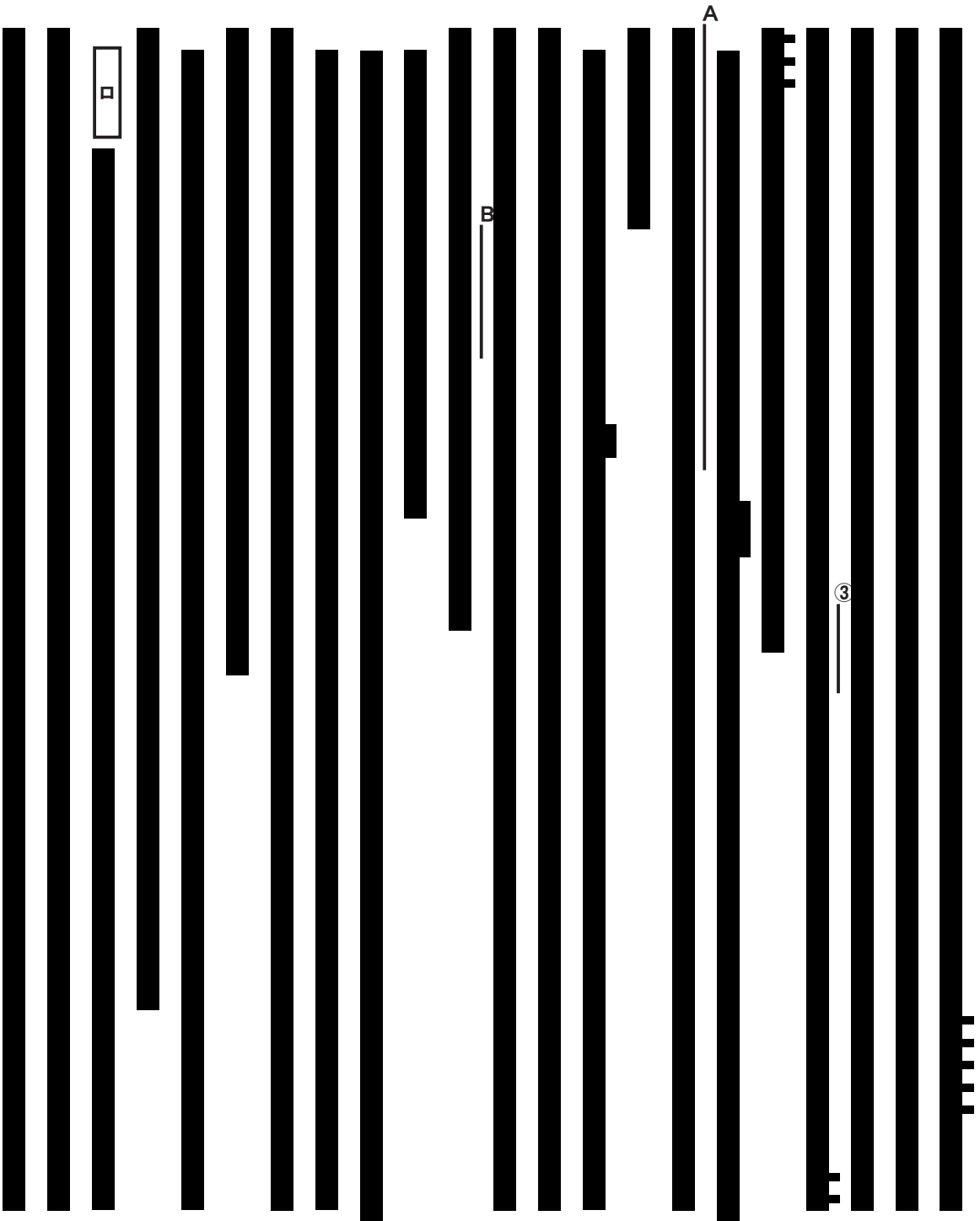
(鎌田浩毅『知っておきたい地球科学——ビッグバンから大地変動まで』より)

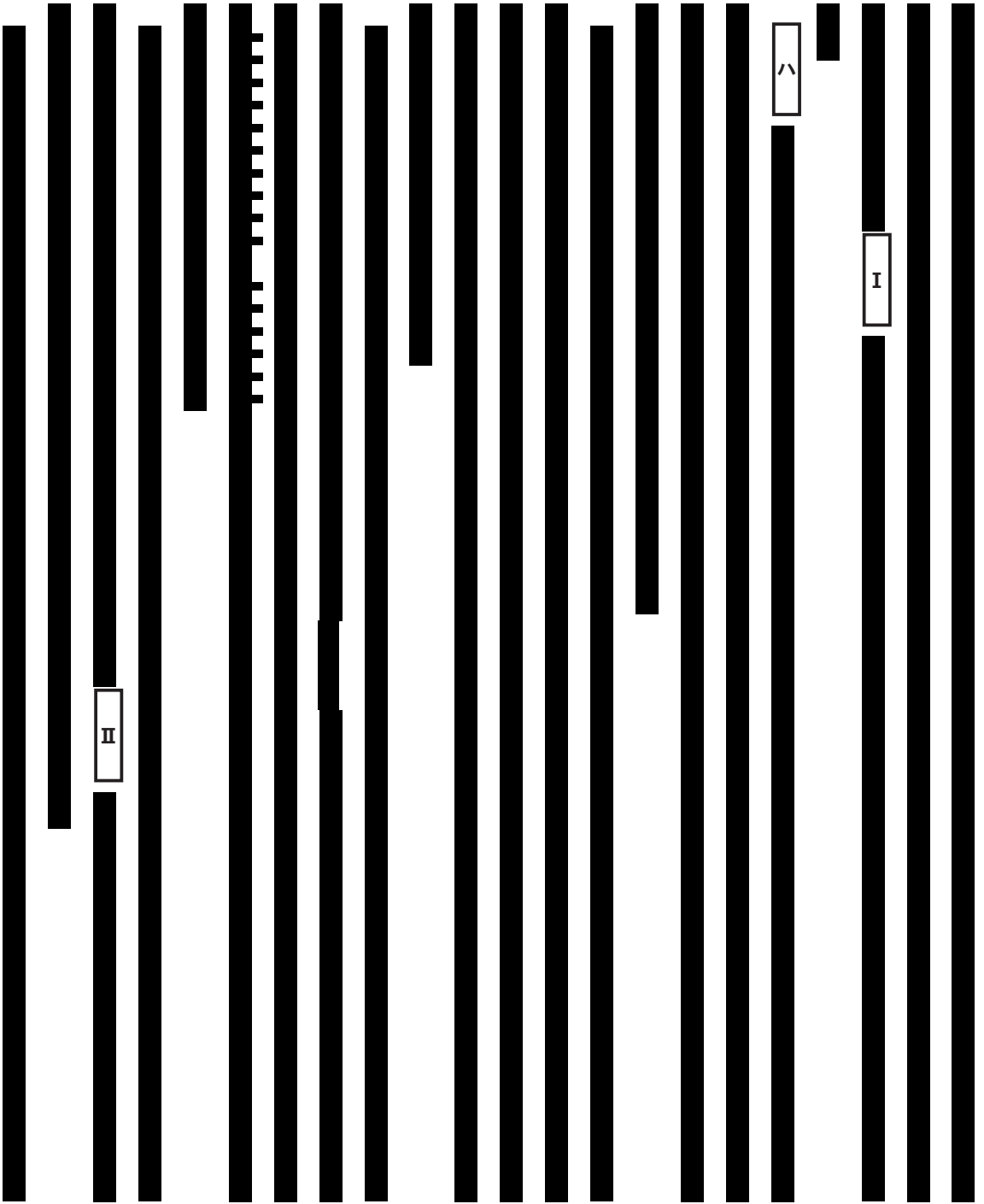
ホ

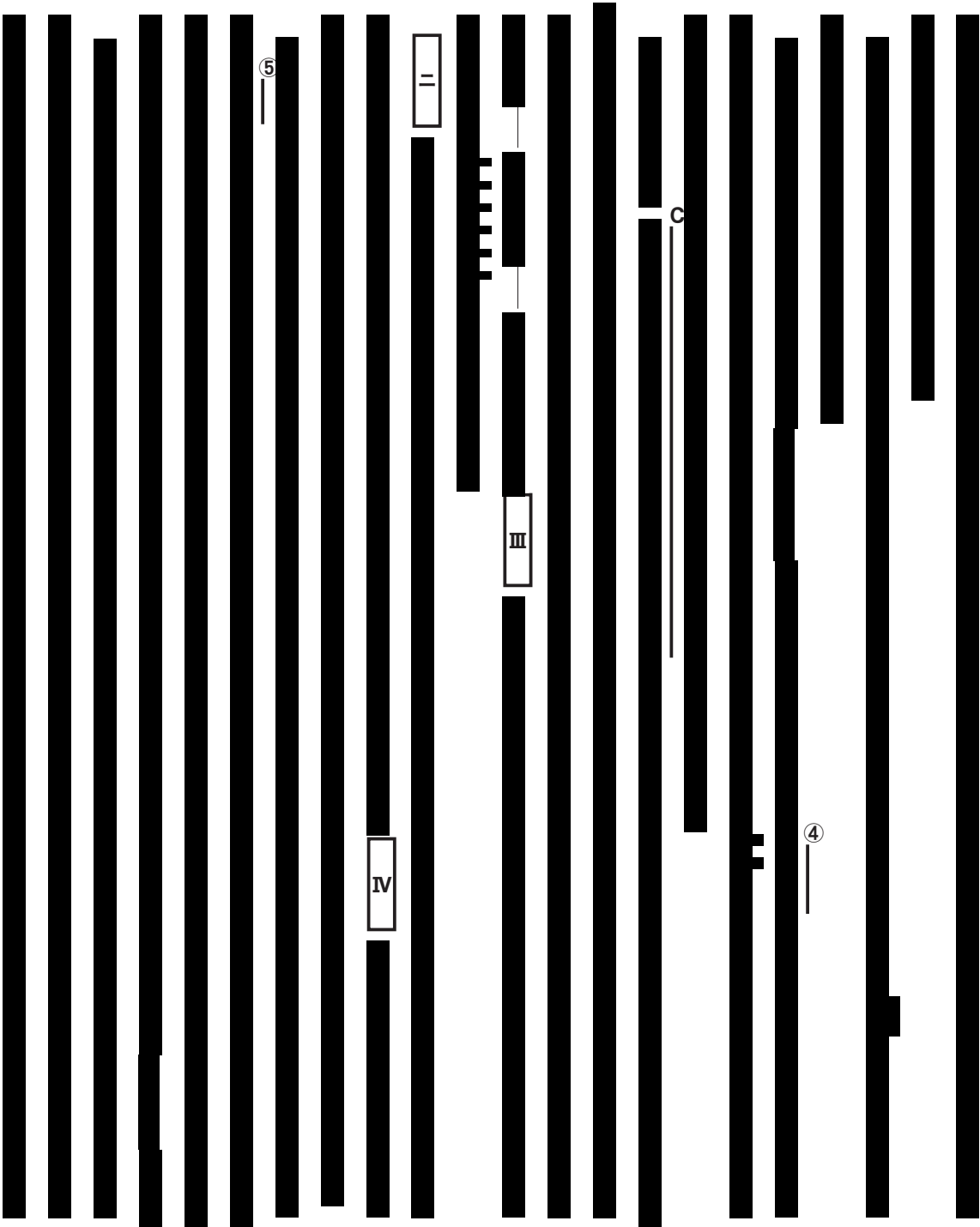
D

C









(注5)
(注4)
(注3)
(注2)
(注1)

[Redacted text block]

(鳥海不二夫・山本龍彦『デジタル空間とどう向き合うか』より)

[Redacted text block]


ホ


(注6)

問一 傍線部①～⑤について、カタカナは漢字に直し、漢字はその読みをひらがなで書きなさい。

問二 空欄「イ」～「ホ」にあてはまる語句を次の中から一つずつ選び、記号で答えなさい（ただし、使用は一度のみ）。

- a ところで b 加えて c 要するに d もちろん e 例えば



問三 傍線部A「」とあるが、これは具体的にどうすることか。本文中の言葉を用いて四十字以内で説明しなさい（句読点も一字に数える）。

問四 傍線部B「」とあるが、これはどういうことか。筆者の考えと一致しないものを、次の中から二つ選び、記号で答えなさい。

- a 他人や自分自身に対して正直であり、嘘をついてはならない。
b 国家は、個人に対して、決定にとって意味のある情報を提供する必要がある。
c 個人の利益よりも、広く社会や共同体の利益を考えなければならない。
d 他人が個人の自己決定のプロセスに干渉して、その決定を捻じ曲げてはならない。
e 個人は、本質的な決定を再び他者に委ねてはならない。

問五 空欄「I」～「IV」にあてはまる言葉を、次の中から一つずつ選び、記号で答えなさい。（ただし、使用は一度のみ）。

- a 単純化 b 細分化 c 硬直化 d 家畜化

問六 傍線部C「」とあるが、それはなぜか。「」という言葉を用いて、七十字以内で説明しなさい（句読点も一字に数える）。

問七

左の表は「個人の尊重」についてまとめたものである。空欄 ① ～ ④ にあてはまる表現を本文から抜き出して書きなさい（番号の下の数字は抜き出す語句の字数で、句読点も一字に数える）。

第1層	①(十一) を意味し、人間を道具や手段として扱ってはならないという原則。
第2層	②(十) を意味し、個人を個人として尊重すべしという原則。 集団的な軛 <small>くびき</small> から解放された個人が、その人生をどう生きるかを自ら主体的に選択・決定できる、という ③(四) の原則。
第3層	それぞれが熟慮のうえ決定した ④(三) は、可能な限り尊重すべしという原則。
第4層	